

市民の心に火を置き続けた24年!

●前野田市長・根本崇様の回顧録を伺って!

昨15日夜は18時から野田市の「興風館」にて、「前野田市長・根本崇氏 叙勲のご報告と回顧録出版の集い」が行われ、約3時間に亘りさまざまな方から報告された根本様の野田市政24年間(平成4年～28年7月)の成果の数々を伺ってまいりました。私にとって根本様は、春日部地区浦高会の会長としての顔しかなく、



昨夜は鳥井副会長と一緒に出席させていただき野田市発展の成果を伺うとともに、49万5千字540頁に及ぶ『根本崇回顧録 野田市長24年間の軌跡』をいただきてまいりました。

会は講演会婦人部長、後援会長のご挨拶から始まり、①平成15年6月6日に行われた「野田市と関宿町の合併」について元関宿町議会議長からの報告、②合併後7か月で運行を始めた「まめバスの運行」についてコミュニティバス検討委員会の方からの報告、③合併で空いた旧関宿町役場の一部を利用して開設された「関根名人記念館と将棋振興」について日本将棋連盟の方からの報告と、ここまでは市長就任3期目で突如起こった平成の大合併に関するテーマで、それを短期間で乗り切り、新たな発展の起爆剤として市政運営された状況を伺うことができました。

次に、④「東京直結鉄道の誘致運動の状況」について誘致促進連絡協議会会長からの報告、⑤農業施策である「玄米黒酢による米づくり、剪定枝や落葉

の堆肥化事業」についてJAの方からの報告、⑥自然再生の施策として「みどりのふるさとづくり、(株)野田自然共生ファーム」について実行委員会の方からの報告、⑦「生態系の頂点にいるコウノトリの飼育」についてボランティアの会の方からの報告、⑧障がい者施策「障害者総合相談・就労支援センター、あおい空など」について連絡協議会の方たちからの報告、⑨市独自の雇用対策「中小企業勤労者福祉サービスセンターなど」について元連合協議会の方からの報告、⑩生活困窮者対策「パーソナルサポートセンター」についてサポートセンターの方からの報告と続けました。各自が予定時間を大幅に超える熱い思いの報告が続きました。



20時35分、最後は根本元市長のご挨拶。



皆様の報告から24年間で野田市が大きく変わったことを知ることができました。根本元市長が市民の心の火種に火を起し続けた成果ですね。感謝!